

2025年5月のブルーベリー農園その4

すっかり初夏。それでも暑い日ちょっと寒い日が入り混じっていて農作業の服装も細かく調整しないとイケない。そして植物全般が葉を広げ新梢が出てきて田んぼの早

苗と水の鏡の場所以外に覆われてきて日々の変化が気ぜわしい。忙しいのは農園の周囲に住んでいるキジで今は繁殖期なのでオス、メスの姿をよく見かける。東広島市豊栄町のブルーベリー農園に安芸区の自宅から通っているが今もまだブルーベリーの剪定を続けているので今年も遅れ気味だが手入れすればそれだけ成果はあるので焦らず続けている

5月26日(月) ブルーベリーの剪定の場所が里山の西側に移った。小高い場所なので下の田んぼや集落が見える。この場所の草刈りも数回に分けて行う



3段あるブルーベリー畑の一番上の畑を見回り。道路の向こうにオスがいた。その彼にメスが羽ばたきながら道路を横切り走り寄った。上の茂みにもう1羽のメスがいるのに・・・



5月29日(木) 畑仕事を少し

① ソラマメの初収穫。育てた場所は里山に行く手前の小さい畑。夕食で湯がいて頂いた

《2025年5月31日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》



② これまで放置していた場所に予備の防草シートを敷いて、植える場所にバーナで穴をあけて里芋、ひまわり、コスモスを植えた。シートの押さえにもう使わない稲木(はぜ)をリユースした。雑草は押さえられるか



季節がどんどん動く。里山のエビネも花がしぼんだ。この後花軸を引っっこ抜いてやらないといけな。引っっこ抜くと葉が一気に大きくなる





春先のバラの剪定が遅れたので今頃元気な蕾が出て花が咲きだした。名前はクイーンエリザベス(農園の花壇で)



里山の西側の農園で剪定と草刈りを行っている

① 黄色い花はハナニガナ(多分・・・)



② アザミ



③ 緑肥のヘアリーベッチはつる性なのでブルーベリー

一の木につかまりながら上を目指して花を咲かせる。ここは撮影の後草刈りした



下の谷あいの向こうの3区画の田んぼで終盤の田植えの準備か、水が張られている



早生のブルーベリーの実が順調に大きくなっている。今年は昨年よりたくさん実っている



2025年5月31日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良